

令和6年11月29日



さかもと



さわやかに かがやいて もくひょうもって ともにあゆもう

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakamoto/>

横浜市立坂本小学校 校長 松比良 聡夫

副校長 山口 茂代

11月3日(日)に「坂小スポーツフェスティバル」(以後「坂スポ」)が開催されました。保護者の方、地域の
 方々に見守られながら、秋晴れの中、子どもたちはそれまで練習してきた成果を発揮し、力いっぱい演技や競技
 を行いました。高学年は、児童委員会を主体とした仕事を担当し、坂スポ運営、キャラクター・応援歌・保健、
 応援団、放送・プログラム、坂スポ体操、ポスター・用具・グラウンド、決審、得点・発表と坂スポを様々な方向か
 ら支えてくれていました。自分の演技、競技のほかに、運営に携わり自分たちで行事を作り上げていくことができ
 たのは高学年の児童にとって学びの多い体験になりました。そして、高学年のその立派な姿を見ていた低中



学年にとってもよい目標となり今後につながると思っています。きっと、来年、応援団に
 入りたいと思っている児童や開閉会式で司会をやってみたいと思っている児童は
 少なからずいるのではないのでしょうか。そのようなつながりや伝統を感じさせてくれ
 た子どもたちを見るのができてうれしい限りです。

このように大きな行事を成功させるには、たくさんの人の力が必要で、協力し合うことが何より大切です。その
 ことを感じさせてくれる行事が、11月23日(土)にもありました。「第1回 地域のふるさとまつり」です。地域の
 方々が集まり、ふれあい交流委員会が主催の行事でした。地域やPTA、放課後キッズクラブの方々が、朝早くか
 ら会場設営を始め、11時の地域のふるさとまつり開始に向けて準備する姿は、行事を成功させよう、地域のみ
 んなで楽しもうと心を一つにしているようでした。みんな協力するお手本のようで、坂本小学校の校庭で多く
 の子どもたちにとって楽しい思い出を作ることができたのではないかと思います。

当日は、子どもたちを含め多くの方々が地域のふるさとまつりに来てくださいまし
 た。学校主催の行事ではありませんでしたが、ふれあい交流委員会の皆様を始め、
 地域の皆さんが、協力している姿を子どもたちが身近に見ることができ、実際に楽
 しい思い出を作ることができ、地域の皆様が子どもたちを大切に思ってくださっ
 ていることに心から感謝申し上げます。



坂スポ、地域のふるさとまつりを通して、坂本小学校の子どもたちは、たくさんの方々にあたたかく見守られて
 いることを強く感じました。よいお手本を身近に感じた子どもたちが、12月もいろいろなことにチャレンジしてい
 けるように支援していこうと思います。